



若みどり

「生徒主体の力」

校長 齋藤 将之

◆ これからの時代に求められる資質・能力

今の子どもたちやこれから誕生する子どもたちが、成人して社会で活躍する頃には、我が国は厳しい挑戦の時代を迎えていると予想されています。生産年齢人口の減少、グローバル化の進展や絶え間ない技術革新等により、社会構造や雇用環境は大きく、また急速に変化しており、予測が困難な時代となっています。また、急激な少子高齢化が進む中で成熟社会を迎えた我が国にあっては、一人ひとりが持続可能な社会の担い手として、その多様性を原動力とし、質的な豊かさを伴った個人と社会の成長につながる新たな価値を生み出していくことが期待されています。

こうした状況を踏まえ、予測困難な社会の変化に主体的に関わり、感性を豊かに働かせながら、どのような未来を創っていくのか、どのように社会や人生をよりよいものにしていくのかという目的を自ら考え、自らの可能性を発揮し、よりよい社会と幸福な人生の創り手となる力を身に付けられるようにすることが重要であると考えます。

◆ 「生徒主体の力」の育成

第三中学校では、学校の教育目標（「人に大切に 時間を大切に 物を大切に」）や社会背景等を踏まえ、学校で育成を目指す資質・能力を教育目標の「人を大切に」を重点目標とし、「社会の中で人と関わりながら主体的・創造的に生きるために必要な資質・能力」と位置付けています。

もう少し具体的に表すと「自ら課題を見出し、その解決に向けて他者と協働して考え、判断し、行動することができる力」です。この力を第三中学校では、「生徒主体の力」を呼んでいます。

つまり、「生徒主体の力」とは、「自ら課題を見出す力」「他者と協働して考える力」「判断する力」「行動する力」のことであり、これらの力を各教科等の授業や学校行事（運動会や合唱コンクール、自然教室、修学旅行等）、生徒会活動・委員会活動等を通して育成することを目指しています。

そのため、今年度は新たに2つの取り組みを推進します。

1つは、「宿題」の廃止です。家庭学習の時間は、各教科等の先生が「宿題」として学習を義務付けるのではなく、生徒が自らの学習を振り返り、分からなかったところやできなかったことなど、自らの課題を見出し、その解決に向けて取り組む時間としてください。「宿題」がなくなって「ラッキー!! これで、自分のやりたい学習ができる!」と、自分の苦手な教科や理解が不十分な内容を学習する時間として、主体的に活用してください。どのように家庭学習を進めればよいか分からない人は、各教科の先生に相談してください。

もう1つは、最終下校時刻の変更です。最終下校時刻は、1年間通して17時30分です。放課後に行っている委員会活動や部活動は、17時過ぎには活動を終了し、片付け等を終えて17時30分までに下校し、放課後の時間を有意義に使うようにしてください。「早く帰れる」ようになって「ラッキー!! これで、家庭学習の時間がしっかり確保できる。これで、自主練ができる。これで、やりたかった〇〇ができる。」と、一人ひとりに応じた課題や学習、やりたかったことなど、自らの課題を解決するために行動する時間として、主体的に行動してください。また、委員会活動や部活動などは、限られた時間の中で、何をやらなければならないのか、何をするとよいのか、どうするとよいのかなど、仲間と協働して考え、判断し、行動することが大切です。限られた時間を大切に量より質を高めてほしいと思います。

このような取組を学校全体で取り組み、推進することで、「生徒主体の力」を高めていきますので、より良い学校をみんなで力を合わせて一緒に創っていきましょう。

第73回 入学式

晴天に恵まれた4月7日(火)、本校体育館にて第73回入学式を挙行いたしました。

真新しい制服に身を包み、少し緊張した面持ちで門をくぐった新入生たち。担任から一人ひとりの名前が読み上げられると、元気いっぱいの爽やかな返事が響き渡りました。その姿からは、これから始まる中学校生活への期待と決意が感じられました。

校長式辞では、「人を大切に 時間を大切に ものを大切に」と本校の教育目標についてお話がありました。新入生の皆さん、失敗を恐れず、仲間と共に素晴らしい3年間を創り上げていきましょう。



新入生歓迎会

入学式翌日の4月8日、生徒会主催の新入生歓迎会が行われました。まずは生徒会役員から、学校行事や委員会などの活動内容が分かりやすく紹介されました。続く部活動紹介では、運動部・文化部合わせて13の部活動が登場。実演や趣向を凝らしたパフォーマンスで各部の特色をアピールし、新入生を温かく歓迎しました。先輩たちの熱のこもった姿に、新入生もこれからの活動に胸を躍らせていたようです。式の締めくくりには、先輩による力強い校歌が披露され、最後は全員で学園歌を合唱しました。体育館に響く歌声と共に、新入生は希望に満ちた中学校生活の第一歩を力強く踏み出しました。



三中オリエンテーション

4月13日(月)の三中オリエンテーションでは、生徒会役員から、三中生が目指す「生徒主体」の姿勢や、「リーダーシップとフォロワーシップ」の重要性が語られました。また、生活指導主任や部活動担当、I組からも、学校生活や部活動の心得について具体的な説明がありました。新入生は真剣な表情で聞き、三中の一員として自立した学校生活を送るための基礎をしっかりと学ぶことができました。

あいさつ運動

4月13日(月)から15日(水)までの3日間、朝の挨拶運動が行われました。正門と西門には、生活委員を中心に多くの有志が集まり、「おはようございます!」という元気な声が響き渡りました。登校する生徒たちも明るい声で応え、朝から清々しい交流の輪が広がりました。自分たちで学校を盛り上げようとする有志の積極的な姿勢が、三中の新しい学期のスタートをより一層活気あるものにしてくれました。

～ 日常の授業・学校生活を公開しています ～

日頃より本校の教育活動へのご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。本校では、特定の「参観日」だけでなく、お子様の様子や学校の雰囲気をご覧いただけるよう、日常的な学校公開を実施しております。「行事だけでなく授業の様子を見たい」「学級の様子が気になる」といった保護者の皆様の思いにお応えし、開かれた学校づくりを推進してまいりたいと考えています。お時間があるときに、ぜひ来校ください。

